

平成24年度 第1回 宇都宮市冒険活動運営協議会会議次第

○ 日 時 平成24年9月28日(金) 9:30～11:30
○ 会 場 宇都宮市冒険活動センター 会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 委員紹介

4 役員選出

5 議 題

(1) 報告事項

① 平成23年度事業報告について . . . 資料1
ア 学校受入事業
イ 主催事業
ウ 利用状況

② 平成24年度事業計画について . . . 資料2
ア 学校受入事業
イ 主催事業

(2) 協議事項

① これからの冒険活動事業について . . . 資料3

② その他

6 学校利用視察

7 その他

8 閉 会

	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
1	金	学年始休業	日		水	星が丘 260	金	陽南 76 横川西 97	月	中実技研②	木	豊郷 225
2	土		月	休館日	木		土		火		金	
3	日		火	憲法記念日	金	県春季	日		水		土	
4	月	休館日	水	みどりの日	土		月	休館日	木		日	
5	火		木	こどもの日	日	利用者のための研修会	火	小指導研③9~11月	金		月	休館日
6	水		金	宇河春季	月	休館日	水		土		火	瑞穂野90 瑞北16瑞南16瑞台54
7	木		土		火	一条 155	木	清原 225	日		水	
8	金	始業式	日		水		金	小水泳	月	宇大野外教育	木	
9	土	エンジョイサタデー	月	休館日	木	旭 179	土	エンジョイサタデー	火		金	城山 121
10	日		火	小指導研②7月	金		日		水	冒険キャンプ	土	
11	月	休館日 中入学式	水		土		月		木	冒険キャンプ	日	
12	火	小入学式	木	陽北 217	日		火	東 51 錦 65 豊郷南 109	金	小水泳	月	休館日
13	水		金		月	休館日	水		土		火	
14	木		土	エンジョイサタデー	火		木	桜 74 宝木 139	日		水	国本 111
15	金	中実技研①	日		水	陽東 302	金		月		木	田原 94
16	土	エンジョイサタデー	月	休館日	木		土	宇河総体	火		金	
17	日		火		金		日		水		土	藤井地区敬老会
18	月	休館日	水		土	エンジョイサタデー	月	休館日	海の日	木	日	
19	火	西 42 西原 51 宮の原 78	木	陽南 298	日		火	緑が丘 117 陽光 56	金		月	休館日 敬老の日
20	水		金		月	休館日	水		土		火	
21	木		土	家族ふれあいキャンプ	火		木	西 42 西原 51 宮の原 78	日		水	姿川 224
22	金	※1 避難所開設に伴い 利用日変更	日	家族ふれあいキャンプ	水	泉が丘 246	金		月		木	
23	土		月	休館日	木		土		火		金	秋分の日
24	日		火		金		日		水		土	
25	月	休館日	水		土		月	中央 38 築瀬 93 城東 63	日		月	休館日
26	火	中央 38 築瀬 93 城東 63	木	陽西 218	日		火	オープンデー	金		月	休館日
27	水		金		月	休館日	水	オープンデー	土		火	
28	木	※2 避難所開設に伴い 利用日変更	土		火	宮の原 219	木		日		水	富士見 103 昭和 55
29	金		日		水		金		月		木	
30	土		月	休館日	木		土		火	横川 169	金	峰 69 陽東 116
31	日		火		金		日		水		土	宇河新人

	10月		11月		12月		1月		2月		3月	
1	土		火		木		日	元日	水	雀宮中央 98	木	白沢 23 岡本北 110
2	日		水	鬼怒 290	金	清原中央 73 清原南 49	月		金	姿川第一 141	土	
3	月	休館日	木	文化の日	土		火		日	※3 インフルエンザ患者数増のため、 希望により利用日変更	月	
4	火	上戸祭 133	金	石井 141	日		水		土		火	
5	水		土		月	休館日	木		日		月	
6	木		日		火		金		月	休館日 小スケート	火	
7	金	終業式	月	休館日	水	清原北 23 清原東 89	土	エンジョイサタデー	火	雀宮東 33 雀宮南 88	水	雀宮中央 98
8	土		火		木		日		水		木	
9	日		水	戸祭 128	金	横川東 129	月	休館日 成人の日	木		金	新田 93
10	月	休館日 体育の日	木		土		火		金		土	エンジョイサタデー
11	火		金	宝木 166	日	小陸上	水		土	建国記念の日	日	
12	水		土		月	休館日	木	豊郷北 44 海道 24	日		月	休館日
13	木	始業式	日		火	小指導研⑤2・3月	金		月	休館日	火	
14	金	小指導研④12・1月	月	休館日	水	到達度調査	土	エンジョイサタデー	火		水	
15	土		火	小陸上予	木		日		水	御幸が原 120	木	
16	日	フェスティバル	水	古里124	金	明保 71 横川中央 45	月	休館日	木		金	※4 レストラン業務停止のため 利用日変更
17	月	休館日	木	若松原 231	土		火	城山中央45 城山西 15 城山東 27	日		土	
18	火	雀宮 216	金		日		水		土		日	
19	水		土		月	御幸 89 平石北 27 平石中央 17	木		日		月	休館日
20	木	晃陽 66 富屋 38 篠井 33	日		火		金	豊郷中央 143	月	休館日	火	春分の日
21	金		月	休館日	水		土		火		水	
22	土		火		木		日		水	新田 93	木	
23	日		水	今泉 102	金	感謝の日	月	休館日	木		金	修了式
24	月	休館日	木		土		火		金	五代 146	土	学年末休業 エンジョイサタデー
25	火		金	泉が丘 149	日		水	姿川中央 69 国本西 13	土		日	
26	水	河内 87 岡本 44 岡本西 76	土		月	休館日 冬季休業	火		日		月	休館日
27	木		日		火		金	国本中央 57 晃宝 69	月	休館日	火	
28	金	上河内 86 上東 36 上西 24 上央 36	月	休館日	水		土		火		水	
29	土		火		木		日		水	田原 39 田原西 54	木	
30	日		水	姿川第二 112	金		月	休館日	土		金	
31	月	休館日	木		土		火		日		土	

平成23年度活動プログラム集計

資料1- (2)

分類	活動名	活動内容	小学校 (68校)			中学校 (25校)		
			実施校数	延人数	延回数	実施校数	延人数	延回数
A アドベンチャー体験	1 登山	2～7時間の5コースの中から自分たちに適したコースを選択する。	28	1,837	28	19	3,205	24
	2 チャレンジハイク	自分たちで道を見つけたり、課題を解決したりしながらハイキングする。	13	870	17	9	354	15
	3 ナイトハイク	公園内を歩きながら、夜の自然を感じ取る。	5	272	5	3	258	3
	4 テント生活	自分たちの手でテントの設営、撤収をして自然の中で宿泊体験する。						
	5 基地づくりキャンプ	公園内の原始体験ゾーンに自分たちだけの基地を作る。	17	831	19	12	508	21
	6 ソロキャンプ	1人用テントを公園内に設置し、1人での宿泊体験等を行う。				1	70	2
	7 アドベンチャーゲーム	安全具を装着して、谷からつり橋まで登ったり、谷を渡ったりする。				24	1,779	56
	8 クライミングウォール	安全具を装着して、アリーナ内の5mの壁を手と足だけで登る。	14	774	18	16	957	31
	9 イニシアティブゲーム	グループで協力し、一人では解決できない課題を克服する。	34	2,160	37	19	982	31
	室内イニシア	※雨天時プログラムとして実施	3	238	3	3	464	5
	10 火おこし	火打ち石や火おこし道具を使い、昔の方法で火を起こす。	13	678	15	2	134	2
	11 カヌー	逆川を利用して行う3人乗りのカヌー。往復約200mのコース。				22	1,279	49
	12 つり	釣り竿を自作し、えさのミミズも自分たちで集めて魚つりをする。				21	835	41
	13 ツリークライミング	木を傷つけない方法で木に登りながら、自然への興味関心を高める。	14	518	17	14	387	21
14 マウンテンバイク	MTBの楽しさを味わいながら、自然への興味関心を高める。				21	799	42	
B 食体験	1 野外炊飯	9種類のセットメニューの中から選択する。他に単品での発注も可。	32	2,394	34	23	4,089	36
	2 すいとんづくり	かまどを使ってすいとん作り、手作りの楽しさを味わう。	1	141	1			
	3 野外おやつづくり	かまどを使ってスティックパンやダッチオーブンパンなどを作り、手作りの楽しさを味わう。	24	1,788	24	7	275	8
	4 手ぶちうどんづくり	農産加工所で、地域の人からうどんづくりを教わる。センターでも可	14	864	14	3	120	4
	5 チャレンジ料理	焚き火で焼いたり、土に埋めて蒸す等の原始的な調理を行う。						
C 自然観察体験	1 ネイチャーゲーム	自然の中での様々なゲームを通して、自分と自然の一体感を楽しむ。	24	1,612	27	6	279	7
	2 樹木オリエンテーリング	公園内にある10種類の樹木を探し出し、自然に対する興味関心を高める。						
	3 アニマルトラッキング	野山を歩きながら動物の痕跡を見つけ、動物の生態を推測する。				3	35	3
	4 バードウォッチング	森を歩きながら、野鳥を見たり、双眼鏡で詳しく観察したりする。				1	6	1
	5 森の句会	森の中で、自分の感じたままを俳句や短歌で表現する。	2	45	2	1	44	1
	6 自然観察マップづくり	花、鳥、木等のテーマを決めて公園内外の自然を観察し、図に表す。				1	8	1
	7 雨の日の自然観察	雨の日の動植物等を観察し、天候による違いを発見する。				2	68	3
	8 夜の自然観察	夜の自然の中で暗さや静けさ、夜の動植物の生態などを知る。						
	9 スターウォッチング	道具はなくても肉眼でたくさんの星座を観察することができる。	8	640	8			
	10 林業センター見学	栃木県林業センターを見学し、林業等についての理解を深める。						
	11 水辺の自然観察	川の中に入り、水棲昆虫や水辺の生き物を観察する。						
D 創作	1 ネイチャークラフト	自然の素材を用いて創造性を膨らませ、オリジナル作品を作る。	17	818	18	5	151	6
	2 杉板焼き	野外炊飯場のかまどを利用して、木目や光沢の美しい焼き板を作る。	24	1,563	25	9	267	11
	3 草木染め	公園内の草木を集め、持参したハンカチやTシャツ等を染める。	8	392	9	4	86	4
E 野外ゲーム体験	1 篠井発見ラリー	篠井の自然や文化、生活に触れたり、ゲームをしったりしながら歩く。	19	1,616	20	7	137	8
	2 写真OL	篠井を地図と写真を持ってまわり、自然や史跡に触れる。	3	201	3	2	15	2
	3 園内写真OL	地図と写真を持って園内の各ポイントを探しながら歩く。	8	620	8	2	31	2
	4 園内ウォークラリー	コマ図をもとに園内を歩く。公園の施設や位置関係などがわかる。	7	304	7	1	36	1
	5 子どものもり探検ゲーム	公園内のポイントを探し、自然に関する問題を解きながら歩く。	20	1,285	21	3	102	4
	6 くるくるゲーム	園内を問題を解きながら歩く。公園の施設や位置関係などがわかる。	17	1,261	17			
	7 ニュースポーツ	だれでも楽しめるゲームを自分たちでルールを工夫しながら行う。	11	883	14	5	519	9
	8 ディスクゴルフ	フライングディスクを使ったゴルフ。園内に3コースを設置。	6	299	7	9	258	13
F 交流	1 キャンプファイヤー	中学校では実行委員等を中心に実施。学級の出し物や歌、ゲーム等。	3	218	3	3	586	3
	2 キャンドルファイヤー	アリーナにシートを敷いて実施。セレモニーの工夫、歌やゲーム等。	24	1,554	24	12	2,104	12
	3 映画会	大画面のプロジェクターでDVDやVTRなどのソフトを鑑賞する。						
学校独自	1 屋外活動	かくれんぼ、どろじん、園内散策等						
	2 交流レク・アリーナ活動・アイスブレイク	交流活動・学年レク・合唱練習等	26	1,377	27	3	379	3
	3 そり遊び(小)・ロープワーク(中)		2	82	2			
	4 その他	奉仕活動・学級活動等・鉱物探し等				3	831	4

平成 23 年度 冒険活動教室のまとめ

～冒険活動教室の教育的な効果について～

1 子どもたちの「生きる力」が向上！

冒険活動教室に参加した児童・生徒を対象に「生きる力」に関するアンケート調査*を実施しました。

調査内容は「心理的社会的能力」「徳育的能力」「身体的能力」の3項目から「生きる力」の変容を測定しました。

調査方法は、各学校で1クラスを抽出し、冒険活動教室の事前と事後に同じアンケート用紙を使用し、意識の変容の平均を比較しました。

調査結果から、児童・生徒の「生きる力」の得点が

向上することが明らかとなりました。また、「心理的社会的能力」「徳育的能力」「身体的能力」の3項目についても同様の結果が得られました。

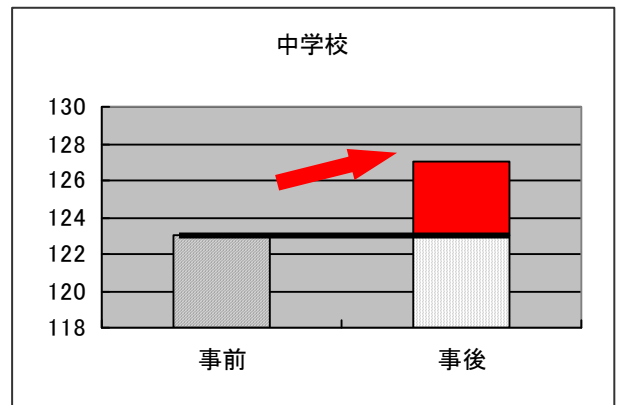
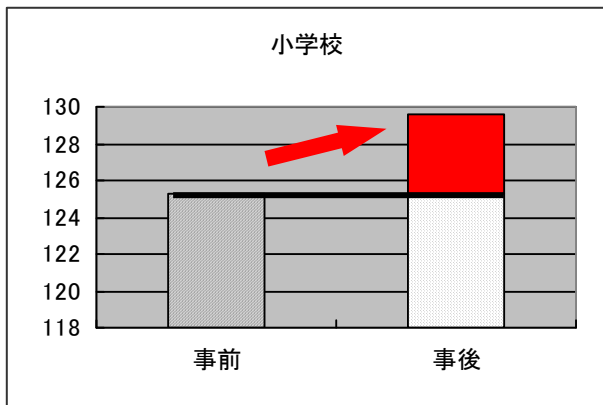
このことから、2泊3日の冒険活動教室は、児童・生徒の「生きる力」の向上に影響を与えたことがわかりました。

※独立行政法人国立青少年教育振興機構が開発したアンケート用紙

(1) 「生きる力」の変容

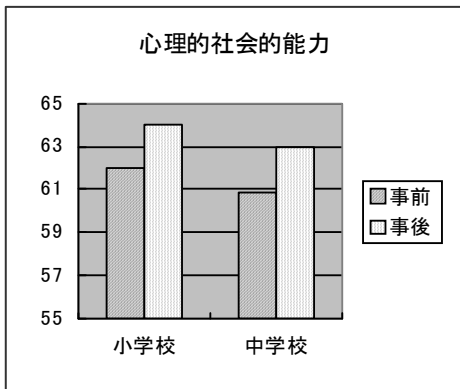
有効回答数：小学校 1265 中学校 617

得点範囲：28～168点

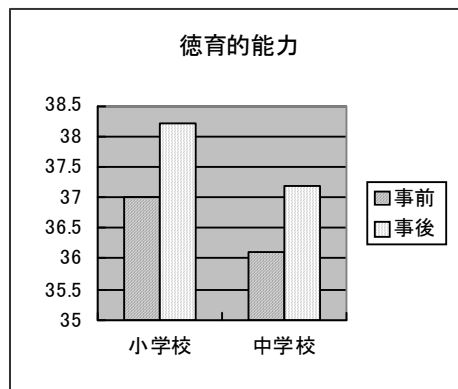


(2) 3つの上位能力の変容

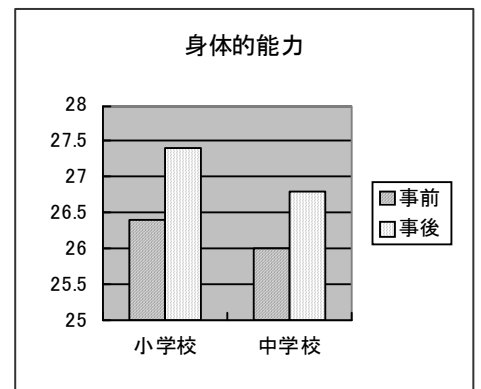
得点範囲：14～84点



得点範囲：8～48点



得点範囲：6～36点



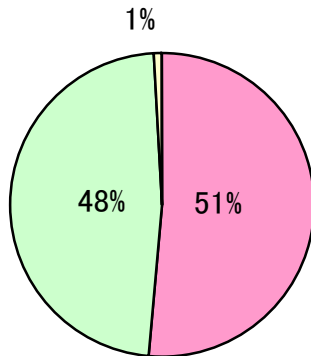
2 引率の先生方の声 (引率者アンケートより)

(1) 冒険活動教室の「ねらい」は達成できたか。(全ての先生が対象 ねらいが複数の場合複数回答)

○小学校

約 100%の先生が
ねらい達成を実感!

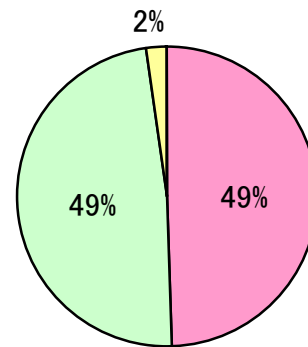
のべ回答数：350



○中学校

約 98%の先生が
ねらい達成を実感!

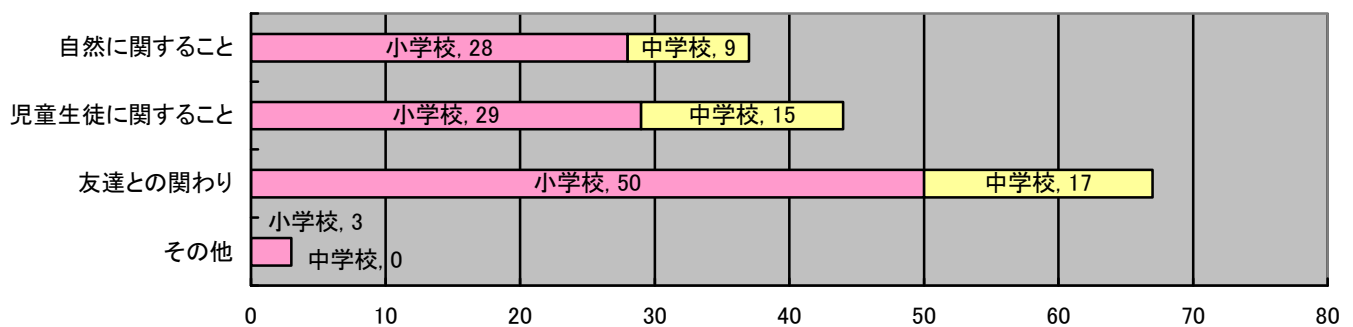
のべ回答数：235



■ 特に達成された ■ 達成された ■ あまり達成されなかった ■ 達成されなかった

(2) 実施してプラスになったこと (効果) とその理由

(学年主任のみ対象 複数回答可 小学校 63 中学校 25)



～理由～

- ・与えられた課題に対してすぐ無理だという児童が多くいる中で、今回の経験を通して、みんなと知恵を出し合い、粘り強く取り組めば何とか課題をクリアできると実感できたと思う。改めて友達の良い面を見つけた児童も多かった。
- ・寝食を共にすることにより、人間関係がさらに良好になり深まった。学校ではあまり交流がなかった生徒同士の交流が見られた。登山(四山制覇コース)ではクラスの枠がなかったため、友人ができず欠席がちな生徒が同じ登山のメンバーの中に同じ趣味のある生徒がいることがわかり、意気投合し、「今後学校に楽しく来られそう」と笑顔で言ってくれたことがとても印象的だった。

(3) 印象に残った活動とその理由

～小学校～

『イニシアティブゲーム』

- ・子どもたちが知恵をしぼり、協力し合う姿に感動した。
- ・智恵, 勇気, 協力のすばらしさを体験を通して学ぶことができた。
- ・子ども達の声かけの言葉や声かけの時の表情が大きく変わっていった。心のきずなが深まっていっているのを感じた。

『ネイチャーゲーム』

- ・家に帰ると外で遊ぶよりゲーム, TVという児童がとて多いので, 自然と一体となって遊ぶことの楽しさを知ることができ, 外で遊ぶ機会が増えればと思う。
- ・普段は意識することの少ない「五感」をフル活用して, 楽しく自然に触れ合うことができたことで, 「五感」を働かせて生活していることや自然と触れ合うことの大切さを再認識することができたと思う。

『登山』

- ・険しい山を登り, 体力的にもきつい活動は達成感のある活動だと思う。

『交流活動』

- ・3校合同での活動では, 違う学校の子どもたちと少しずつ打ち解けていく様子がとても印象的だった。

～中学校～

『アドベンチャーゲーム』

- ・生徒アンケートでも満足感が高く, 私自身も生徒の変容・成長を感じられた。
- ・怖さやきつさを乗り越えて目標を達成したときの生徒の表情がとてもすばらしかった。

『つり』

- ・最初はみみずで騒いでいた生徒たちが最後には触れるようになった。

『ソロキャンプ』

- ・学級だけで特別の時間を過ごすことができた。

『野外炊飯』

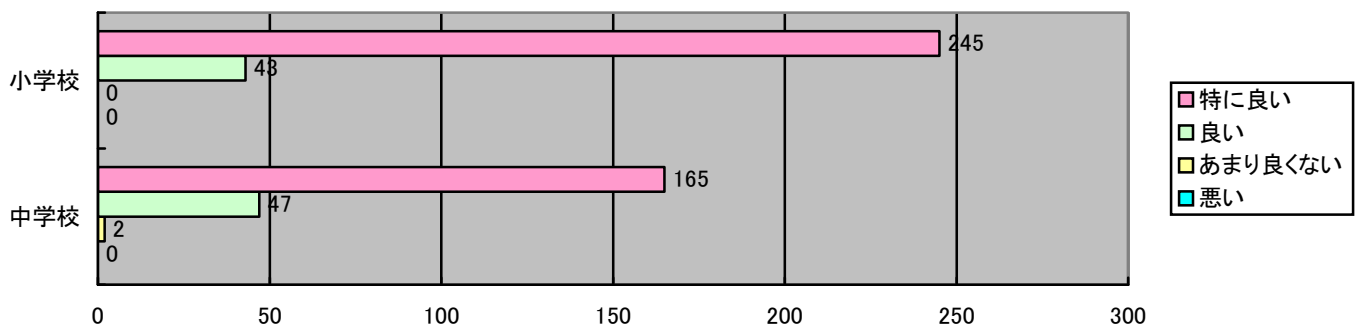
- ・生徒たちが協力し合い, 1つのことを達成する姿は感動した。普段と違う生徒の姿を見られたのでとても良かった。

『登山（五山制覇コース）』

- ・選択したクラスの生徒全員が声を掛け合い, 全員で最後までがんばれた姿に感動した。

(4) 職員の支援について

回答者数：小学校 288, 中学校 214



冒険活動教室アンケート調査

名 前 _____ 出席番号() 男 女

アンケートの考え方

□下の質問(しつもん)をよく読み、自分にあてはまるかどうか「とてもよくあてはまる」から「まったくあてはまらない」までの6段階(だんかい)で答えてください。
 □自分が、もっともあてはまると思うところに、例(れい)のように○印をつけてください
 □考えすぎると答えられなくなることがあります。あまり考えすぎずにドンドン答えてください。

・アンケートの結果(けっか)と、学校の成績(せいせき)や冒険活動教室の指導(しどう)はまったく関係ありません。
 ・ひとりひとりのことを調べるのではなく、冒険活動教室に参加(さんか)した子どもたち全体のことを調べています。
 ・ひとりひとりの結果(けっか)を発表(けっか)したり、他人に言ったりすることはありません。



- | | |
|-------------------------|-------------|
| 1. いやなことは、いやとはっきりいえる | 6 5 4 3 2 1 |
| 2. 人のために何かをしてあげるのが好きだ | 6 5 4 3 2 1 |
| 3. 先を見通して、自分で計画が立てられる | 6 5 4 3 2 1 |
| 4. 暑さや寒さに、負けない | 6 5 4 3 2 1 |
| 5. だれにでも話しかけることができる | 6 5 4 3 2 1 |
| 6. 花や風景などの美しいものに、感動できる | 6 5 4 3 2 1 |
| 7. 多くの人に好かれている | 6 5 4 3 2 1 |
| 8. 人の話をきちんと聞くことができる | 6 5 4 3 2 1 |
| 9. 自分のことが大好きである | 6 5 4 3 2 1 |
| 10. ナイフ・包丁などの刃物を、上手に使える | 6 5 4 3 2 1 |

- | | |
|---------------------------|-------------|
| 11. 自分からすすんで何でもやる | 6 5 4 3 2 1 |
| 12. いやがらずに、よく働く | 6 5 4 3 2 1 |
| 13. 早寝早起きである | 6 5 4 3 2 1 |
| 14. 自分かってな、わがまを言わない | 6 5 4 3 2 1 |
| 15. 小さな失敗をおそれない | 6 5 4 3 2 1 |
| 16. 人の心の痛みがわかる | 6 5 4 3 2 1 |
| 17. 自分で問題点や課題を見つけることができる | 6 5 4 3 2 1 |
| 18. とても痛いケガをしても、がまんできる | 6 5 4 3 2 1 |
| 19. 失敗しても、立ち直るのがはやい | 6 5 4 3 2 1 |
| 20. 季節の変化を感じる事ができる | 6 5 4 3 2 1 |
| 21. だれとても仲よくできる | 6 5 4 3 2 1 |
| 22. その場にふさわしい行動ができる | 6 5 4 3 2 1 |
| 23. だれにでも、あいさつができる | 6 5 4 3 2 1 |
| 24. 洗濯機がなくても、手で洗濯できる | 6 5 4 3 2 1 |
| 25. 前むきに、物事を考えられる | 6 5 4 3 2 1 |
| 26. 自分に割り当てられた仕事は、しっかりとやる | 6 5 4 3 2 1 |
| 27. からだを動かしても、疲れにくい | 6 5 4 3 2 1 |
| 28. お金やモノのむだ使いをしない | 6 5 4 3 2 1 |

アンケートはこれでおわりです。ありがとうございました。

平成23年度主催事業一覧【結果】

区分	No.	事業名	期 日 (期 間)	対象・募集人数	
指導者養成事業	1	自然体験活動指導者養成研修会 (CONE研修会)	隔年実施 (23年度は実施しない)	自然体験活動に興味のある 18歳以上の人	
			① 8月8日(月)～12日(金) (4泊5日)	宇都宮大学 学生 30名 25名	
	2	小学校冒険活動指導者研修会	① 2月18日(金) (日帰り:1日)	4月利用校教員(6校) 6名	
			※中学校と同日利用については学校ごとに対応する。		
			② 5月10日(火) (日帰り:1日)	7月利用校教員(9校) 9名	
			③ 7月5日(火) (日帰り:1日)	9～11月利用校教員(13校) 13名	
			④ 10月14日(金) (日帰り:1日)	12月～1月利用校教員(20校) 20名	
	3	中学校冒険活動指導者研修会	各中学校との相談により決定	利用校(25校)	
			中学校冒険活動実技研修会	① 4月15日(金) (日帰り:1日)	5～7月利用校教員(10校) 6名
	4	先生のための自然体験活動研修会		② 8月1日(月)(日帰り:1日) 先生のための自然体験活動研修会と兼ねる	8～11月利用校教員(15校) 13名
			8月1日(月)(日帰り:1日) 中学校冒険活動実技研修会と兼ねる	小・中学校教員 7名	
	5	利用者のための研修会	6月5日(日) (日帰り:1日)※前泊可	各種機関・団体等の指導者及び一般利用者 申込・参加22名	
一般公募事業 施設理解利用促進事業	6	家族ふれあいキャンプ	5月21日(土)～22日(日) (1泊2日)	申込 17家族 60名 参加 16家族 57名	
	7	冒険キャンプ	8月11日(水)～13日(金) (2泊3日)	小学5年生～中学生定員50名 申込73名 当選73名 参加65名	
	8	子どものもりオープンデー	7月27日(水)(日帰り:1日) →7月28日(木)に変更	市民一般 220名	
	9	エンジョイサタデー (年間9回)	土曜日(年間9回) ※避難所開設のため、4/9、4/16中止 (年間7回)	市民一般 203名 (7回実施)	
	10	子どものもりフェスティバル	10月16日(日)	市民一般 約1000名	
	11	全国一斉オープンデー 体験の風をおこそう	10月16日(日) フェスティバルと同時開催	市民一般	
12	冒険活動センター パネル展	実施せず	市民一般		

〔12種26事業〕

平成23年度 利用状況一覧

1 利用状況総括表

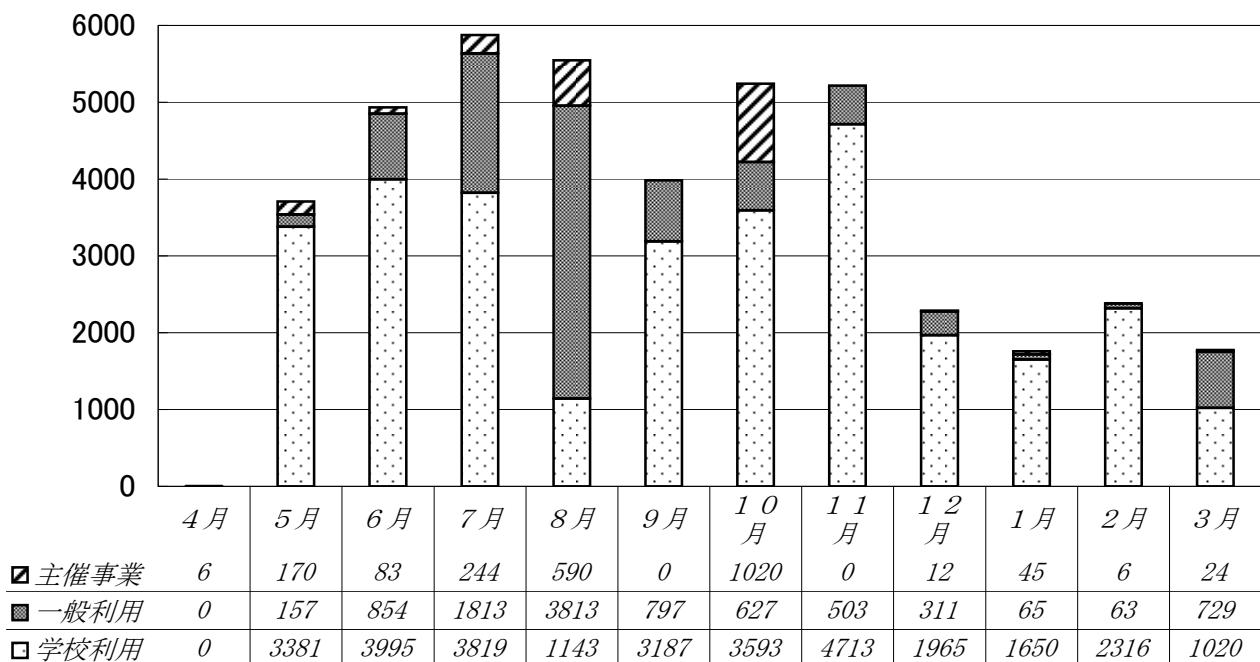
	団体数 (団体)	実人数 (人)	延人数 (人)	開所日数 (日)	
平成 8 年度	369	18,006	37,730	227	※ 1
平成 9 年度	464	20,356	48,178	315	
平成 10 年度	415	20,157	45,047	314	
平成 11 年度	414	18,305	42,690	316	
平成 12 年度	436	19,647	43,059	314	
平成 13 年度	427	20,004	43,777	314	
平成 14 年度	456	19,276	42,478	313	
平成 15 年度	472	19,047	41,171	315	
平成 16 年度	474	19,382	41,748	314	※ 2
平成 17 年度	493	20,153	44,540	314	
平成 18 年度	524	21,644	45,920	314	
平成 19 年度	488	22,294	47,393	314	
平成 20 年度	472	21,526	46,936	313	
平成 21 年度	476	19,864	42,971	313	
平成 22 年度	445	20,527	45,790	296	※ 3
平成 23 年度	389	18,580	42,714	292	※ 4
合 計	7,214	318,768	702,142	4,898	

※ 1 平成 8 年 7 月 5 日開所

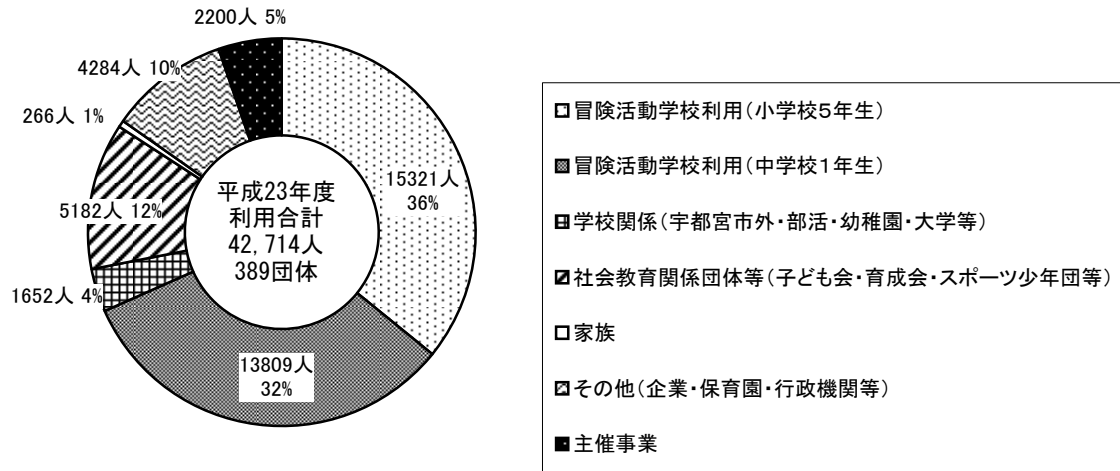
※ 2 平成 16 年度以降フェスティバルを含む

※ 3 平成 23 年 3 月 11 日以降避難所として運営

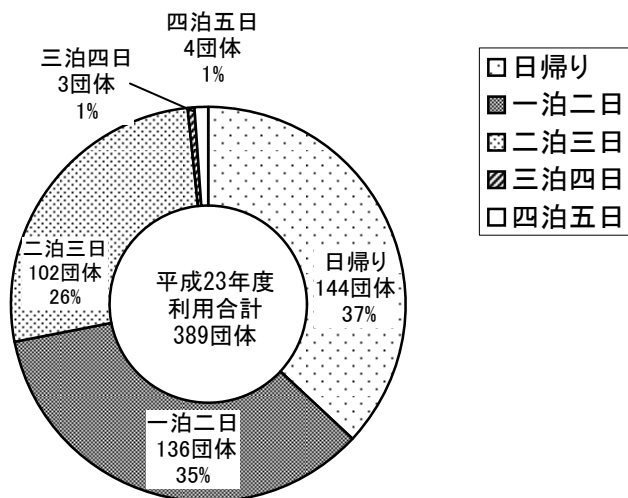
※ 4 平成 23 年 5 月 9 日まで一般利用不可

2 月別利用状況 (延人数)
人数 (人)

3 団体等種別利用状況



4 日数別利用状況



5 宇都宮市及び宇都宮市外の利用団体内訳 (H23度)

月	利用団体数 合計	利用者 実数 合計	利用者 延人数 合計	宇都宮市からの利用												
				宇都宮市からの利用			市外			県外			合計			
				団体数	実人数	延人数	団体数	実人数	延人数	団体数	実人数	延人数	団体数	実人数	延人数	
4	1	6	6	1	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	16	1,383	3,708	14	1,358	3,668	2	25	40	0	0	0	2	25	40	40
6	36	2,044	4,932	33	1,879	4,602	2	138	276	1	27	54	3	165	330	330
7	60	2,698	5,876	49	2,451	5,449	9	140	213	2	107	214	11	247	427	427
8	99	2,320	5,546	51	1,268	3,069	27	575	930	21	477	1,547	48	1,052	2,477	2,477
9	29	1,729	3,984	22	1,531	3,755	5	179	183	2	19	46	7	198	229	229
10	43	2,989	5,240	32	2,516	4,375	8	318	555	3	155	310	11	473	865	865
11	31	2,185	5,216	23	2,026	4,979	6	135	189	2	24	48	8	159	237	237
12	19	898	2,288	17	828	2,148	0	0	0	2	70	140	2	70	140	140
1	15	633	1,760	14	606	1,706	1	27	54	0	0	0	1	27	54	54
2	13	829	2,385	13	829	2,385	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	27	866	1,773	21	775	1,591	2	35	70	4	56	112	6	91	182	182
合計	389	18,580	42,714	290	16,073	37,733	62	1,572	2,510	37	935	2,471	99	2,507	4,981	4,981

【内訳】

栃木県内	日光市	12	鹿沼市	10	さくら市	9	小山市	5	真岡市	3	高根沢町	3	壬生町	3	
	那須烏山市	3	塩谷町	2	栃木市	2	矢板市	2	那須塩原市	2	芳賀町	2	上三川町	1	
	大田原市	1	佐野市	1	那須町	1									
栃木県外	(関東地方)	茨城県	2	東京都	9	埼玉県	14	神奈川県	3	群馬県	1	千葉県	3		
	(関東以外)	奈良県	1	福島県	1	新潟県	1	山形県	1	宮城県	1				

平成23年度リーダーバンク実施状況

資料1- (6)

No.	期日			団体名	人数	活動内容	指導者数
	月	日	曜				
1	5	13	金	宇都宮東高附属中学校	104名	イニシアティブゲーム ニュースポーツ・篠井発見ラリー	8名
2	5	14	土	宇都宮東高附属中学校	104名	イニシアティブゲーム ニュースポーツ・篠井発見ラリー	8名
3	5	15	日	宇都宮東高附属中学校	104名	イニシアティブゲーム ニュースポーツ・篠井発見ラリー	8名
4	7	30	土	緑のまちづくり課 『もりのめぐみツアー』	60名	野外炊飯・おやつ作り・森の散策	6名
5	7	30	土	釜井台2区自治会育成部	12名	ネイチャーゲーム	1名
6	7	31	日	清原地区市民センター	40名	仲間作りゲーム	4名
7	8	3	水	宇都宮市スポーツ少年団本部	60名	イニシアティブゲーム	6名
8	8	3	水	宇都宮市スポーツ少年団本部	60名	アドベンチャーゲーム	6名
9	8	4	木	宇都宮市スポーツ少年団本部	60名	リバートレッキング&カヌー	12名
10	8	6	土	こすもすくーる	8名	イニシアティブゲーム	1名
11	8	7	日	さつきが丘スポーツ少年団サッカー部	23名	イニシアティブゲーム	3名
12	8	13	土	ボーイスカウト越谷第8団カブ隊	5名	イニシアティブゲーム	1名
13	8	17	水	小山市体育協会 小山市スポーツ少年団	29名	イニシアティブゲーム	4名
14	8	18	木	ルワンダの教育を考える会 「のびのびキャンプ実行委員会」	30名	イニシアティブゲーム	5名
15	8	19	金	ふじおか幼稚園	22名	イニシアティブゲーム	2名
16	8	20	土	ふじおか幼稚園	22名	ネイチャーゲーム	2名
17	8	25	木	久米田まゆみ	8名	イニシアティブゲーム	1名
18	9	23	金	土塔三育成会	83名	イニシアティブゲーム ネイチャーゲーム	8名
19	9	25	日	さくら市青少年センター	60名	イニシアティブゲーム ネイチャーゲーム	6名
20	10	6	木	日光市立小林小学校	22名	イニシアティブゲーム	3名
21	10	6	木	壬生町立睦小学校	53名	イニシアティブゲーム	8名
22	10	11	火	壬生町立稲葉小学校	25名	イニシアティブゲーム	3名
23	10	11	火	日光市立猪倉小学校	29名	杉板焼き	2名
24	10	12	水	日光市立猪倉小学校	29名	イニシアティブゲーム	4名
25	10	12	水	日光市立猪倉小学校	29名	ニュースポーツ	4名
26	10	13	木	東金市立東小学校	106名	イニシアティブゲーム	8名
27	10	14	金	壬生町立壬生北小学校	74名	イニシアティブゲーム	12名
28	10	30	日	緑のまちづくり課 『もりのめぐみツアー』	60名	野外おやつづくり	6名
29	11	6	日	那須町立高久小学校	26名	イニシアティブゲーム	3名
30	11	6	日	大島 澄子	26名	ネイチャーゲーム	2名
31	1	14	土	明治クラブ	17名	イニシアティブゲーム	2名

利用者合計 **1390名**

指導者合計 **149名**

平成 23 年度 一般利用アンケート【まとめ】

回収数：74

1 冒険活動センターのご利用は何回目ですか？

はじめて	2回	3回	何回も
25	15	7	25

2 冒険活動センターを何でお知りになりましたか。(※複数回答)

市広報	雑誌	学校	ホームページ	紹介	その他
8	2	18	20	16	10

3 今回ご利用の施設はどこですか。(※複数回答)

ロッジ	テント	炊飯場	アリーナ	工作室	その他
39	19	31	9	5	4

4 レストランのお食事の内容・料金はいかがでしたか。

とらなかった	よかった	改善点あり
37	29	2

5 野外炊飯の食材の内容・料金はいかがでしたか。

利用なし	よかった	改善点あり
52	14	0

6 総合的にみて、今回ご利用の施設にどのくらい満足されましたか。

満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満
51	15	5	1	0

7 冒険活動センターを利用してご意見・ご要望等ございましたらご記入ください。

- 施設はすべてきれいで満足。料金も安くてよい。備品の移動に車が使えたら言うことなし。もしくは、軽トラや電動カート等
- 常設テントを使用した。広くて使い勝手もよく、自然の中で子どもたちも思い切り楽しく過ごせた。
- 設備も大変整っており、随所に遊び場が設けてあり、レクリエーションの数も豊富で活動でき十分楽しむことができた。どこに移動するにも起伏が激しくとてもいい運動になった。
- 初めて利用したが、すばらしい環境のなかにありまた利用してみたいと思った。今回は工作室のみだったが他施設についても検討していきたい。
- スペース、時間に余裕があり、ゆとりをもって活動できてよかった。
- 火おこしの仕方が上達し、楽しいバーベキュー作りになった。カブトムシやサワガニとりなどができて大変よかった。
- 最近の子どもたちがなかなか体験できないことがいろいろと用意されとてもよい経験になった。ほんとうに自然のなかにたっぷり浸ることができ、体も心もきれいになった。
- お風呂がとてもよかった（きれい、広い）。とても広い公園で遊びも十分楽しめた。工具、材料が充実していてよかった。
- スタッフさんの丁寧な対応に感謝です。(4)

- 持込テントサイトにある屋外水道が使えなかったため不自由でした。
- 洗剤がかなり薄められていて油よごれが落ちにくかった。
- もし可能であれば2ヶ月くらい前から予約できるとありがたい。
- 冒険のトンネルのクオリティーUPを。道が暗すぎて危険。
- ロッジまでの階段脇に明かりがあるとうれしい。
- わんぱく広場がでこぼこして歩きづらい。リヤカーを引きにくい。
- ロッジと管理棟の往復がやや時間的にも体力的にも大変でした。
- キャンプサイトまでの荷物の搬入が大変です。炊飯場、テントは近いほうが便利。
- 朝食時、子どもはコーヒーが飲めないのでお茶があるとうれしいです（特に冬場）。

冒 険 活 動 事 業 の 充 実

平成 2 4 年 度 冒 険 活 動 セ ン タ ー 事 業 の 展 開

◆事業の考え方

里山の豊かな自然のなかでの冒険活動・自然体験活動を通して

- ・子どもたちが主体的に取り組み、それぞれにともなう様々な困難や課題を克服し、感動や達成感を味わい、自ら問題を解決する能力を養うとともに、人間力や豊かな心をはぐくむ。
- ・自然に親しみ、理解を深めるとともに、人と人とのふれあいにより社会性や人間性の向上を図る。

◆平成 2 4 年 度 具 体 目 標 (◇) 具 体 策 (○)

	学校利用	主催事業	一般利用
具 体 目 標 ・ 具 体 策 ・ 取 り 組 み の 計 画 及 び 実 際	<p>◇<u>ねらいに迫る冒険活動教室の実施</u></p> <p>○<u>指導者研修会の充実</u></p> <p>【中学校】 各学校に訪問し、学年会等でねらいに迫るプログラムの作成を行う。</p> <p>【小学校】 当センターで実施する研修会において、職員と教員とで事前調査用紙をもとにねらいに迫るプログラムの作成を行う。 ※学校行事等で参加ができない場合は、学校を訪問し、研修会を行っている。</p> <p>◇<u>小中一貫教育への対応</u></p> <p>○<u>地域学校園を基本に日程を組み、交流可能なものとする。</u></p> <p>○<u>研修会での小中連携(活動、集会等での交流)の紹介</u></p> <p>○<u>小中交流についての紹介</u></p> <p>◇<u>調査研究の充実</u></p> <p>○<u>アンケートによる教育効果の測定</u> 児童・生徒対象アンケート 引率教員対象 (宇都宮大学と連携)</p> <p>◇<u>インターンシップ受け入れへの対応</u></p> <p>○<u>中学生の宮っ子チャレンジ</u> 10校 40名 (9月末現在)</p> <p>○<u>高校生、大学生インターンシップ</u> 高校生 1校 3名 大学生 1校 5名</p>	<p>◇<u>魅力ある主催事業の展開</u></p> <p>○<u>企画立案の工夫</u></p> <p>【家族ふれあいキャンプ】 参加家族間の交流が図れる活動展開を工夫。</p> <p>【冒険キャンプ】 受け入れ人数を増やして実施。 3日間を通して「チャレンジ」というテーマを意識した活動を行った。朝食作りやリバートレッキング&カヌー、キャンプファイヤーなど、参加者に体力的にも精神的にも意図的に負荷を与える活動を多く取り入れた。さらに宇都宮大学の野外教育とのつながりも重視した。</p> <p>○<u>地域の活用(人材、食材、自然)</u></p> <p>【フェスティバル】 地産地消を意識した特別メニューの提供や地域と連携を図り、竹馬や篠竹鉄砲体験などの活動を取り入れる。</p> <p>◇<u>指導者養成事業の充実</u></p> <p>○<u>自然体験活動指導者養成研修会の実施</u></p> <p>○<u>養成指導者の活用</u> 子どものもりフェスティバル、エンジョイサタデーやオープンデーでの協力依頼</p> <p>○<u>養成指導者のスキルアップ対策</u></p>	<p>◇<u>利用促進</u></p> <p>○<u>エンジョイサタデーの充実</u> だれでも気軽に参加できるよう事前予約を行わず、また安全に取り組めるよう指導体制を工夫し職員が支援を行う。当センターで行える活動の周知を図る。現在 89 名参加。 4月：17名 火おこし・杉板焼き 5月：9名 登山 6月：50名 ツリークライミング 7月：13名 火おこし・草木染め</p> <p>○<u>子どものもりオープンデーの実施</u> 昨年度より実施。今年度は3月実施とし、施設の理解と周知を図る。</p> <p>○<u>公園内設備の充実</u> 看板・オブジェの製作 スズメバチ対応 昆虫取りに対する対応</p> <p>○<u>食育フェアにおける協力PR</u></p> <p>◇<u>活動の充実</u></p> <p>○<u>利用の際の事前打合せ、下見、活動紹介の充実</u></p> <p>○<u>リーダーバンクの活用</u> 社会教育団体・子ども会・宇都宮市立以外の学校等の安全で充実した活動の援助。 22団体 105名活用 (10月まで) 指導体制の工夫</p> <p>○<u>利用者のための研修会の充実</u> 利用者に安全に安心して利用できるよう施設や活動についての紹介・体験。32名参加</p>

	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
1	日	休館日	火	土	金	土	日	月	水	木	金	土
2	月	休館日	水	日	日	日	月	休館日	火	水	木	金
3	火		木	金	土	日	月	休館日	火	水	木	金
4	水		金	土	日	月	休館日	火	水	木	金	土
5	木		土	日	月	休館日	火	水	木	金	土	日
6	金		日	月	休館日	火	水	木	金	土	日	月
7	土		月	休館日	火	水	木	金	土	日	月	休館日
8	日		火	水	木	金	土	日	月	休館日	火	水
9	月	休館日	水	木	金	土	日	月	休館日	火	水	木
10	火	始業式	木	金	土	日	月	休館日	火	水	木	金
11	水	入学式(中)	木	金	土	日	月	休館日	火	水	木	金
12	木	入学式(小)	金	土	日	月	休館日	火	水	木	金	土
13	金		日	月	休館日	火	水	木	金	土	日	月
14	土	エンサタ	月	休館日	火	水	木	金	土	日	月	休館日
15	日		火	水	木	金	土	日	月	休館日	火	水
16	月	休館日	水	木	金	土	日	月	休館日	火	水	木
17	火		木	金	土	日	月	休館日	火	水	木	金
18	水		金	土	日	月	休館日	火	水	木	金	土
19	木		土	日	月	休館日	火	水	木	金	土	日
20	金		日	月	休館日	火	水	木	金	土	日	月
21	土		月	休館日	火	水	木	金	土	日	月	休館日
22	日		火	水	木	金	土	日	月	休館日	火	水
23	月	休館日	水	木	金	土	日	月	休館日	火	水	木
24	火	中実技研①	木	金	土	日	月	休館日	火	水	木	金
25	水		木	金	土	日	月	休館日	火	水	木	金
26	木		土	日	月	休館日	火	水	木	金	土	日
27	金		日	月	休館日	火	水	木	金	土	日	月
28	土		月	休館日	火	水	木	金	土	日	月	休館日
29	日	昭和の日	火	水	木	金	土	日	月	休館日	火	水
30	月	敬老の日・休館日	水	木	金	土	日	月	休館日	火	水	木
31			木	金	土	日	月	休館日	火	水	木	金

	10月		11月		12月		1月		2月		3月	
1	月	休館日	木	金	土	日	月	休館日	火	水	木	金
2	火		木	金	土	日	月	休館日	火	水	木	金
3	水		土	日	月	休館日	火	水	木	金	土	日
4	木		日	月	休館日	火	水	木	金	土	日	月
5	金	終業式	月	休館日	火	水	木	金	土	日	月	休館日
6	土		火	水	木	金	土	日	月	休館日	火	水
7	日		木	金	土	日	月	休館日	火	水	木	金
8	月	体育の日・休館日	水	木	金	土	日	月	休館日	火	水	木
9	火		木	金	土	日	月	休館日	火	水	木	金
10	水		土	日	月	休館日	火	水	木	金	土	日
11	木	始業式	日	月	休館日	火	水	木	金	土	日	月
12	金	県新人	月	休館日	火	水	木	金	土	日	月	休館日
13	土	県新人	火	水	木	金	土	日	月	休館日	火	水
14	日	フェスティバル	木	金	土	日	月	休館日	火	水	木	金
15	月	休館日	水	木	金	土	日	月	休館日	火	水	木
16	火		木	金	土	日	月	休館日	火	水	木	金
17	水		土	日	月	休館日	火	水	木	金	土	日
18	木		日	月	休館日	火	水	木	金	土	日	月
19	金		月	休館日	火	水	木	金	土	日	月	休館日
20	土		火	水	木	金	土	日	月	休館日	火	水
21	日		木	金	土	日	月	休館日	火	水	木	金
22	月	休館日	水	木	金	土	日	月	休館日	火	水	木
23	火		木	金	土	日	月	休館日	火	水	木	金
24	水		土	日	月	休館日	火	水	木	金	土	日
25	木		日	月	休館日	火	水	木	金	土	日	月
26	金		月	休館日	火	水	木	金	土	日	月	休館日
27	土		火	水	木	金	土	日	月	休館日	火	水
28	日		木	金	土	日	月	休館日	火	水	木	金
29	月	休館日	水	木	金	土	日	月	休館日	火	水	木
30	火		木	金	土	日	月	休館日	火	水	木	金
31	水		土	日	月	休館日	火	水	木	金	土	日

平成24年度主催事業一覧

区分	No.	事業名	期 日 (期 間)	対象・募集人数	
指導者養成事業	1	自然体験活動指導者養成研修会 (CONE研修会)	6月16日(土)～17日(日) (1泊2日)	自然体験活動に興味のある18歳以上の人 20名 12名	
			① 8月6日(月)～10日(金) (4泊5日)	宇都宮大学 学生 30名 11名	
	2	小学校冒険活動指導者研修会	① 2月10日(金) (日帰り:1日)	4月利用校教員(6校) 6名	
			※中学校と同日利用については学校ごとに対応する。		
			② 5月11日(水) (日帰り:1日)	7月利用校教員(9校) 11名	
			③ 6月26日(火) (日帰り:1日)	9～11月利用校教員(13校) 11名(※2校については別実施)	
			④ 9月25日(火) (日帰り:1日)	12月～1月利用校教員(20校)	
	3	中学校冒険活動指導者研修会	各中学校との相談により決定		利用校(25校)
			中学校冒険活動実技研修会	① 4月24日(火) (日帰り:1日)	5～7月利用校教員(10校) 6名
		② 7月30日(月)(日帰り:1日) 先生のための自然体験活動研修会と兼ねる		8～11月利用校教員(15校) 14名	
	4	先生のための自然体験活動研修会	7月30日(月)(日帰り:1日) 中学校冒険活動実技研修会と兼ねる	小・中学校教員 14名	
5	利用者のための研修会	6月 3日(日) (日帰り:1日)※前泊可	各種機関・団体等の指導者及び一般利用者 申込・参加32名		
一般公募事業	6	家族ふれあいキャンプ	5月19日(土)～20日(日) (1泊2日)	申込 40家族138名 参加 20家族 69名	
	7	冒険キャンプ	8月 8日(水)～10日(金) (2泊3日)	小学5年生～中学生定員50名 申込78名 当選78名 参加65名	
施設理解利用促進事業	8	子どものもりオープンデー	3月16日(土) (日帰り:1日)	市民一般	
	9	エンジョイサタデー (年間9回)	土曜日 4/14・5/26・6/30・7/14・9/29・11/24・12/22・1/5・3/23	市民一般 89名(7/14現在)	
	10	子どものもりフェスティバル	10月14日(日) (日帰り:1日)	市民一般	
	11	全国一斉オープンデー 体験の風をおこそう	10月14日(日) フェスティバルと同時開催	市民一般	

〔11種26事業〕

これからの冒険活動事業について

【現状について】

○他団体との連携・協力の推進

(1) 学校との連携

- ・学校訪問の実施（指導者研修会・最終打合せ）

(2) 地域との連携

- ・手ぶちうどんづくり

農産加工所での活動指導（篠井地区ゆたかなまちづくり協議会）

- ・カヌー活動への協力

場所の提供・堰の管理（揚水組合・地権者）

- ・主催事業への協力

子どものもりフェスティバル（10/14）

・篠井地区ゆたかまちづくり協議会	:	地域食材を用いたメニューの提供 地元農作物の販売
------------------	---	-----------------------------

・篠井地区松寿会	:	竹馬・篠竹鉄砲体験の指導
----------	---	--------------

(3) 関係団体との連携

- ・主催事業への協力

子どものもりフェスティバル（10/14）

・宇都宮市ネイチャーゲーム協会	:	ネイチャーゲームの指導
-----------------	---	-------------

・宇都宮市レクリエーション協会	:	チャレンジランキング開催
-----------------	---	--------------

・宇都宮市ベーゴマ協会	:	ベーゴマ体験の指導
-------------	---	-----------

・栃木県マウンテンバイク協会	:	自転車キッズ検定体験の開催
----------------	---	---------------

○施設理解と周知のための広報活動について

- (1) 市ホームページ，市広報誌への情報掲載
- (2) 冒険タイムズの発行（学校向け年4回）
- (3) 所報の発行（1000部 学校及び関係団体へ送付）
- (4) 事業ごとの開催案内・ポスターの作成

【今後の課題】

○他団体との連携・協力の推進

学校や自然関係団体，社会教育団体との連携をさらに深め，冒険活動センターを会場とした事業への相互協力及び共催事業の検討。

○施設理解と周知のための広報活動について

- (1) ホームページの充実（公式サイト立ち上げ）
 - ・リアルタイムの情報提供
 - ・施設紹介，主催案内等
 - ・SNSの活用
- (2) マスメディアの積極的な活用
 - ・広報依頼，取材依頼